

## apricotデスクトップ新シリーズ登場

### (特長)

- ・TCO削減へ！クライアント管理ソフトをプリインストール  
ネットワーク・クライアントの管理機能としてIntel LANDesk Client Manager 3.0J (注1) をあらかじめプリインストール (Windows95モデルのみ)。  
1台の管理マシンからすべてのクライアントのハードウェア/ソフトウェア構成の設定・管理が行えます。  
運用管理にかかる人手と時間を大幅に省力化することで、情報システムのTCO (Total Cost of Ownership) 削減に貢献します。
- ・パフォーマンスアップへ！ Pentium IIプロセッサ搭載  
最新最強のPentium IIプロセッサ (300MHz/233MHz)、およびMMXテクノロジーPentiumプロセッサ (166MHz/200MHz/233MHz)を採用。マルチメディアアプリケーションからビジネスソフトまで、高速に動作します。
- ・トータル性能の向上へ！ 能力を最大限に引き出すハードウェア  
ECC機能付きの高性能SDRAM  
高速メモリアクセスを実現するSDRAMメモリを採用。Pentium IIモデルではアクセスの信頼性をアップするECC機能付きSDRAMを装備しています。  
AGP対応グラフィックアクセラレータATI 3D RAGE Pro  
ディスクアクセスのパフォーマンスを飛躍的に向上するUltra DMA対応ハードディスク。さらに、最新ビデオ専用バスAGP (注2) に対応したグラフィックアクセラレータATI 3D RAGE Pro (Pentium IIモデルのみ) など、最先端のハードウェアスペックが、システムのトータル性能を極限にまで高めます。
- ・あらゆるネットワークニーズに！ 多彩なラインナップ  
高信頼性と高度なセキュリティを備えたWindowsNT Workstation 4.0搭載モデルを強化。基幹業務システムをはじめとする高度な情報システムニーズに対応します。  
また、NIC (ネットワーク・インタフェース・カード) として、100Mbpsファーストイーサネットに対応した10/100BASE-TXをあらかじめ装備、高速大容量のネットワークニーズにも対応します。

新しいLS550、LS660シリーズは、MMX対応Pentium166/200/233MHzに加え、PentiumII233/300MHzをCPUにネットワーク対応パソコンとしての特徴を備えています。特に、LAN経由による遠隔起動が可能で、1台の管理マシンからすべてのクライアントのハードウェア、ソフトウェアの設定、管理を行うことができます。この機能は、今後発売されるLS100 (NetPC) と合わせてネットワーク対応を明確にしたパソコンということができます。

(情報誌トピックス)

○ 経コンビ 10月27日号

特集 今こそ、若手の出番！！

→コンピュータと情報処理の世界は現在代転換期を迎えている。これまでのシステム構成、考え方できまっとく対応できなくなっている。これまでの経験の上にはこれからは存在しなくなっているといってもよく、今こそ若手はその力を発揮するときである。

トレンド 基幹業務に浸透するワークフローシステム

→これまで一般的な伝票の流れを電子化するものであったワークフローシステムが、企業活動の“本流”である基幹業務にワークフローを応用しようとする動きが目立ち始めたが、導入すればすぐ使えるものになるわけではない。

○ 経エレクト 11月3日号

特集 変わるEMI対策、根治療法へ向かう

→周波数が高くなってきたためノートパソコンのEMI対策が難しくなっている。出るものをどのように出さないようにするかではなく、発生源からの対策が行われている。

解説 IP v 6 次世代インターネットの要に

→20年前に開発されたプロトコルIPではアドレスの枯渇などこれからのネットワークには対応できない。IP v 6はインターネットなどのネットワークだけでなく、情報家電から自動車まであらゆる物がつながる情報通信インフラに育つ

○ 経パソコン 11月3日号

特集 パソコンよ、もっと使いやすくなれ！！

→Windows 95の発売から続いた空前のパソコンブームが減速している。魅力的な製品がないこともあるが、「やっぱりパソコンは使いにくい」という状況は何ら変化していないことが原因となっている。

特集 PC98-NXシリーズ

→PC/A T互換機でもPC9800シリーズでもないとして発表されたPC98-NXシリーズ、実際はどのようなパソコンなのか。NECの発表では、マイクロソフトとインテルの策定した「PC97/98」を基本としたものではあるが、PC/A T互換機との違いはDOS/Vが動かないこととA Tスロットがないだけで、A Tバスは存在し、BIOSは互換機のもの改造したもので、DOSの動かないPC/A T互換機そのものといえる。合わせてキーボード配置もPC/A T互換機の109キーと同じ。

レポート 加速するWindows 9XとWindows NTの共通化

→次期バージョンでは、インターフェースの共通化が進み、NT=95+セキュリティ+安定性となり、Win9Xはコンシューマ向けOSが明確となる

○ **経 済 本 誌** 11月号

特集 ハングアップの謎を解く

→ Win95を使っていて突然発生するハングアップ。「一般保護違反」や「システムがビジーです」という青い画面、「メモリ不足のためアプリケーションが実行できません」、「マウスが砂時計のまま戻ってこない状態」など、どのような状態に陥っているか、プログラム内部の問題点、アプリケーションをクラッシュから回避するためのユーティリティについての特集。ユーティリティは効果はあるが多くは望めない。

○ **A S C I I** 11月号

特集 欲しいパソコンは自分で組み立てる

→パソコンが出始めたころのように、また自作のブームが訪れようとしている。マザーボードからケースまで、必要なものはすべて売っている。必要な性能を少ない予算で作るには。

特集 インターネットを256倍使いこなすための34の秘訣

→インターネット、メールを使いこなすための情報34

○ **S U P E R A S C I I** 11月号

特集 IE4.0の徹底活用のノウハウ

→登場したIE4.0の新世代Windowsシェルを使いこなすためのテクニク

○ **A S C I I D O S / V** 12月号

特集 パソコンを100倍楽しめる最新スキャナ&カラープリンタ

→1年に1度カラープリンタを使う季節が迫り、使えるものが出てきたデジタルカメラ、スキャナを含めた各製品の紹介

特集 USB&IEEE1394コンプリートカタログ

→パソコンにはついていたが周辺機器がなかなか出てこなかったUSB。NECのPC98-NXの発売でキーボードなどいろいろなものが発売されようとしている。合わせて、デジタルビデオカメラなどについているIEEE1394についても特集